



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社フコク 上場取引所 東
 コード番号 5185 URL <http://www.fukoku-rubber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 河本 太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 木村 尚 (TEL) 048-615-4400
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	56,288	△3.8	752	△61.3	883	△58.1	688	△47.2
2019年3月期第3四半期	58,539	4.3	1,942	△13.1	2,109	△11.9	1,303	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △6百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 810百万円(480.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	41.56	—
2019年3月期第3四半期	78.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	65,454	31,604	44.7
2019年3月期	67,584	32,036	43.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 29,279百万円 2019年3月期 29,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2020年3月期	—	10.00	—		
2020年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	△3.8	1,100	△44.5	1,200	△43.1	900	—	54.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	17,609,130株	2019年3月期	17,609,130株
2020年3月期3Q	1,046,184株	2019年3月期	1,046,169株
2020年3月期3Q	16,562,948株	2019年3月期3Q	16,562,972株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるグローバルの経済情勢を見ますと、米国景気が比較的堅調な推移を示す一方、米中貿易摩擦の影響から中国その他の国々の景気が減退し、世界的な在庫調整と貿易不振の局面を迎えるなど、不透明感を増す状況を呈しました。

わが国におきましては、グローバル情勢への懸念から外需が弱含み、為替と株価の変動、台風等の自然災害、消費税増税などが影を落とす局面もありましたが、雇用情勢の安定、堅調な設備投資や所得環境の改善等を背景として、景況感は概ね緩やかな回復傾向を示しました。

当社グループの主要顧客先である自動車産業におきましては、EV化等に代表される市場構造の変化が加速する中、世界経済の減速懸念などが逆風となり、日本を含むグローバル全体の生産が伸び悩む傾向を示しております。

このような状況を受け、当社グループの受注動向も各エリア、各セグメントにおいて減少傾向が表れ、連結売上高は前年同期比3.8%減の562億88百万円となりました。また損益につきましては、減収に加えて人件費等のコスト上昇もあり、営業利益が前年同期比61.3%減の7億52百万円、経常利益が同58.1%減の8億83百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同47.2%減の6億88百万円となっております。

セグメントの経営成績は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの変更等を行い、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

機能品事業

中国を中心にワイパーブレードドラバーやシール部品等の販売が下振れしており、売上高は前年同期比8.1%減の238億1百万円となりました。セグメント利益については、減収、材料費率や人件費率の上昇の影響等によって前年同期比35.0%減の10億37百万円となりました。

防振事業

東アジア、アセアン、インド等の市場で受注の鈍化傾向が進み、売上高は前年同期比1.3%減の221億55百万円となりました。セグメント利益については、減収、増産投資先行の負担、材料費率や人件費率の上昇の影響等によって前年同期比12.6%減の17億22百万円となりました。

金属加工事業

主に国内商用車及び小型建機関連の受注が堅調に推移したことから、売上高は前年同期比5.6%増の55億35百万円となりました。損益面では採用難や人件費率上昇等の影響が大きく、11百万円の損失となりました（前年同期は78百万円の利益）。

ホース事業

国内外とも主に商用車向けの受注が堅調に推移したことから、売上高は前年同期比5.7%増の28億82百万円となりました。損益面ではタイ国内の商用車関連ホースの採算が改善の途上にあり、42百万円の損失となりました（前年同期は98百万円の損失）。

産業機器事業

中国及び国内を中心に受注が伸び悩み、売上高は前年同期比11.6%減の24億32百万円、セグメント利益は同28.6%減の2億38百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ21億30百万円減少し、654億54百万円となりました。

流動資産は前期末に比べ22億6百万円減少し、360億45百万円となりました。これは主に、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少等によるものです。

固定資産は前期末に比べ75百万円増加し、294億9百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加等によるものです。

負債は前期末に比べ16億98百万円減少し、338億49百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少等によるものです。

純資産は前期末に比べ4億32百万円減少し、316億4百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の減少が利益剰余金の増加を上回ったことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は44.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想につきましては、2019年10月31日発表の数字を変更しておりません。

上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、上記予想と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,173	9,750
受取手形及び売掛金	19,487	17,707
商品及び製品	3,850	3,809
仕掛品	1,225	1,183
原材料及び貯蔵品	2,438	2,389
その他	1,088	1,214
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	38,251	36,045
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,700	7,530
機械装置及び運搬具(純額)	11,132	11,278
土地	5,608	5,620
その他(純額)	2,366	2,510
有形固定資産合計	26,807	26,940
無形固定資産	878	833
投資その他の資産		
投資有価証券	744	714
その他	903	920
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,646	1,634
固定資産合計	29,333	29,409
資産合計	67,584	65,454

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,317	4,157
電子記録債務	6,842	6,567
短期借入金	7,896	8,772
未払法人税等	237	160
賞与引当金	733	461
その他	5,754	5,236
流動負債合計	26,780	25,355
固定負債		
長期借入金	3,135	3,304
退職給付に係る負債	2,099	2,182
役員退職慰労引当金	840	230
その他	2,692	2,777
固定負債合計	8,767	8,494
負債合計	35,548	33,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,395	1,395
資本剰余金	1,576	1,576
利益剰余金	27,248	27,605
自己株式	△951	△951
株主資本合計	29,268	29,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120	123
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	245	△469
その他の包括利益累計額合計	365	△346
非支配株主持分	2,402	2,324
純資産合計	32,036	31,604
負債純資産合計	67,584	65,454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	58,539	56,288
売上原価	49,133	47,960
売上総利益	9,405	8,327
販売費及び一般管理費	7,462	7,575
営業利益	1,942	752
営業外収益		
受取利息	34	56
受取配当金	14	18
持分法による投資利益	0	9
為替差益	68	—
保険解約返戻金	—	41
その他	186	172
営業外収益合計	305	298
営業外費用		
支払利息	104	122
為替差損	—	27
その他	34	18
営業外費用合計	138	167
経常利益	2,109	883
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	—	258
特別利益合計	—	258
特別損失		
投資有価証券評価損	35	13
特別損失合計	35	13
税金等調整前四半期純利益	2,074	1,127
法人税、住民税及び事業税	480	427
法人税等調整額	111	△97
法人税等合計	591	329
四半期純利益	1,482	797
非支配株主に帰属する四半期純利益	179	109
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,303	688

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	1,482	797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	3
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	△612	△783
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	△23
その他の包括利益合計	△671	△804
四半期包括利益	810	△6
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	707	△23
非支配株主に係る四半期包括利益	103	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	機能品	防振	金属加工	ホース	産業機器			
売上高								
外部顧客への売上高	25,498	22,438	5,188	2,663	2,750	58,539	—	58,539
セグメント間の 内部売上高又は振替高	396	0	53	63	—	514	△514	—
計	25,895	22,438	5,242	2,726	2,750	59,054	△514	58,539
セグメント利益 又は損失(△)	1,595	1,970	78	△98	334	3,880	△1,938	1,942

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,938百万円には、セグメント間取引消去86百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,024百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機能品	防振	金属加工	ホース	産業機器			
売上高								
外部顧客への売上高	23,387	22,155	5,487	2,826	2,432	56,288	—	56,288
セグメント間の 内部売上高又は振替高	413	—	48	56	—	519	△519	—
計	23,801	22,155	5,535	2,882	2,432	56,807	△519	56,288
セグメント利益 又は損失(△)	1,037	1,722	△11	△42	238	2,944	△2,192	752

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,192百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,191百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、従来「新事業」セグメントとしていた報告セグメントを「産業機器」セグメントに名称変更しております。また、「産業機器」セグメントに含めていた事業の一部を全社費用に含める方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。